

— 劇場が、街と世界をつなぐ —

円山川の美しい景色を臨む小さな劇場から、公演のお知らせやここだけの話題をお届けします。

最近のできごと

【たじま児童劇団 中高生の部】

1/9(日)10(月・祝)に初公演『十五少年・少女漂流記』が上演されました。全4ステージがほぼ満席という大盛況のうちに幕を下ろした素晴らしい公演となりました。

年末の大雪で稽古が二日間も中止になりさらに短くなった稽古期間…チケットも即完売…各方面からの注目度の高さ…など、かかるプレッシャーはきっと大きかったと思います。しかしそれをものともせず、日に日にお芝居の楽しさを体得していく彼らの姿に、頼もしさすら感じました！

つい先日まで稽古前に「どうしよう～」なんて不安げに言っていた彼らが、舞台上で誇らしげに満席のお客様からカーテンコール(※)を浴びてるなんて、当初は想像もつきませんでしたよ(笑)

また、お芝居のクオリティの素晴らしさも然ることながら、それを創っていく過程の中で、周りの人への感謝の思いや互いに支え合う場面などを垣間見ることができて、何度も胸がジーンと熱くなりました。

これまでの活動のひとつの成果として「公演」という形で多くの皆様にご覧いただいたこと、そして活動に対して温かいお言葉を沢山頂戴したことが、本当に嬉しいです。

残りの活動日は残すところあと2回。もうすぐ終わっちゃうのかあ～と寂しい気持ちもありますが、残りの2回も『演劇』を一緒にとことん楽しみたいと思います！
(活動実施に関しては地域の感染症状況により変更する可能性があります。)



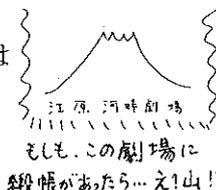
ご来場…誠にありがとうございます！
ごさました！

劇場マメ知識

— カーテンが無くて『カーテンコール』！？ —

※『カーテンコール』とは演劇などの幕切れに喝采して、出演者を再び舞台上に呼び出すこと、またそれに応えて出演者がお礼のご挨拶することです。通常は、客席と舞台は緞帳(カーテン)により仕切られてその緞帳が上がることからカーテンコールなんです。

『十五少年・少女漂流記』の舞台には緞帳はありませんでしたが、大楽(おおらく・最終回のこと)にはカーテンコール3回＝「トリプルコール」をいただきました！



【たじま児童劇団 小学生の部】

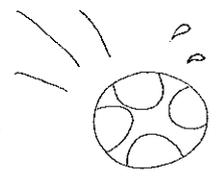
1/16(日)新年最初の『とよとよシアター』活動日。1カ月ぶりに会うみんなの表情が、なんだかとってもニコニコで、今日も面白いことが起こりそうな予感ぶんぶん(笑)

さて、今日もまずは体を温めるフォーミングアップから。前回同様、大人も一緒にドッジボール(本気のやつ!)外野とのパス回しを使ったチームプレーが上手くなってきている様子。形勢不利かと思われたチームが最後に大どんでん返して勝利! いや～今日も盛り上がった～! 汗かいた～!

テンションも一気に上がったところで、講師の“ゆたっちょ”から、活動最終回に行く発表会に向けた劇をどう作っていくかの説明がありました。これまで劇創作の経験は何度も重ねてきたみんな。ゼロからチームで色んな意見をすり合わせたり、より良い作品にするために試行錯誤したり、動いて練習する中でアドリブでさらに新しいアイデアを投入したり。と、「発表会」に対して全く物おじする様子などなく、もはや当然のように着々と創作に取り組む姿がありました。(それって改めてすごい!)

今回はアイデア出しの段階だったので、3チーム共にできたところまでの発表となりました。途中までではありましたが、どのチームもかなりワクワクの展開になりそう! そして、作品の“見せ方”のスキルが格段にアップしてる! この半年の彼らの成長をグッと感じました。

このアイデアを基に講師陣が台本に書き起し、次回は『稽古』をします! ワクワク! (発表会是一般公開の予定はございません。また、活動実施に関しては地域の感染症状況により変更する可能性があります。)

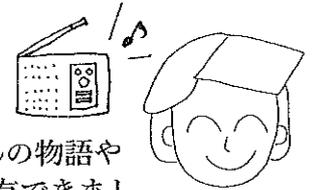


【劇団員の横顔】vol.4

劇団拠点が豊岡に移ってもうすぐ二年。移住した劇団員も少しずつ増えました。このコーナーでは、劇団員の知られざる(?)横顔を紹介をしていきます!

第3回目は、俳優の【渡辺 香奈】さん。独特の視点や軸をもった彼女のお芝居に、見ている側がついほっこり笑顔になってしまう、稀有な女優さん。いつも野太い笑い声で、場の雰囲気をもたせてくれる愛すべき存在です。

☆好きなもの「なつかしさ」
☆趣味「韓流ドラマをみること」
☆ハマっているもの「ラジオ」
☆ひとこと「みなさんとたくさんの物語やいろいろな場面と一緒に体験・共有できたら幸いです! これからもどうぞよろしく願いいたします。」



【今後の催し物】

- ❖ 1月30日(日) 14:00 青年団公演『銀河鉄道の夜』(香美町公演)
- ❖ 2月19日(土)～2月27日(日) 青年団公演『S 高原から』

えばらかはんげきじょう
江原河畔劇場

〒669-5311 豊岡市日高町日置65-10
電話: 0796-42-1155(12:00-16:00)
FAX: 0796-42-1156(公演期間中以外は日曜休館)

江原河畔劇場では、新型コロナウイルス感染症対策を講じてイベントを実施しております。ご理解とご協力をお願いいたします。